

12 月 13 日：VN 指数は弱気に推移 (VN-Index -0.38%)

- 昨晚の軟調な米国市場の動きに引きずられる形で、VN 指数は下落して本日の取引を開始した。
- 寄り付き後は買い戻しの動きとなったものの、依然として投資家心理は弱く、取引終盤まで売り方優勢の取引が続いた。
- 時価総額に偏りはなく、全体的に幅広い銘柄が売られた。
- 特に下げ幅が大きかったのは石油ガス、素材セクターだった。
- 104 銘柄が上昇、280 銘柄が下落、74 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 15.6%減の 11.4 兆ドンとなった。

VN30 指数も同程度下落 (VN-30 -0.30%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、8 銘柄が上昇、22 銘柄が下落となった。
- PLX (-1.78%)、MSN (-1.39%)、HPG (-1.09%) は 1%超下落した。
- 一方、MWG (+1.67%) や VIB (+0.79%) などが指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- ベトナム最大の石油精製企業 BSR (+4.65%) は昨日、ホーチミン証券取引所 (HoSE) 上場が承認されたと発表した。約 31 億株が上場予定で、UPCoM 市場における同社株の終値は 22,500 ドンで、時価総額は約 70 兆ドン。
- VHM (-0.25%) はビンフック省に新市街地プロジェクトの開発計画を提案した。開発面積は 2,500 ヘクタールで、推定投資資本は 44.5 兆ドン。
- 外国人投資家は 530 億ドンの売り越し。HDB (-0.84%) が最も買い越され、VCB (-0.43%) が最も売り越された。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。